

調達管理番号・案件名
25a00513_中南米地域(広域)中米統合機構(SICA)・カリブ共同体(CARICOM)地域協力のあり方に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2025年9月26日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	11	第4条 業務の範囲 (2) 他の開発パートナーによる先行調査・取組みの確認	主要ドナーへのヒアリングを実施する際は、JICA 在外拠点等から他ドナーの現地事務所の連絡先を提供いただく等の便宜を図っていただくことは可能でしょうか。	可能です。
2	13	(4) 調査結果に関するセミナー	2026年2月に実施予定のセミナー開催費用を積算する必要はありますでしょうか。その場合、会場、茶菓代、通訳(西一英)手配の有無、実施時間(半日程度等)など、積算の目安となる支出項目をご教示願います。	必要です。目安として、会場費、茶菓代、通訳(言語は質問番号5を参照のこと)、資料印刷等の運営補助業務をご検討ください。 実施時間は半日(3～4時間程度)を想定していますが、プロポーザルでご提案下さい。対面の参加者は50名程度を想定して積算をお願いいたします。
3	13	第6条 業務の内容 (1) 準備業務(2025 年 11 月中旬)	(質問2にも関連しますが)「現地調査対象国の地域協力機関に対する現地調査に係る質問票」はJICAから地域協力機関に対して、現地調査の前に送付ないし協力依頼をしていただけるという理解でよろしいでしょうか。	JICAから地域協力機関等に対して質問票の協力依頼と送付先の情報提供を行うことは可能です。
4	13	第7条 調査の内容 (4)調査結果に関するセミナー	セミナーの開催については、コンサルタント側でホテル等の会場を手配する想定でしょうか。その場合、セミナー開催に係る費用も見積もるべきでしょうか。SICA本部等の会議室は借りることができますでしょうか。	質問番号2の回答をご参照ください。 また、SICA事務総局の会議室の利用について、SICAとの調整により、開催時期によっては会議室を借用できる可能性があります。現時点では確定しておりません。そのため、会場費は積算に含めていただくようお願いいたします。

5	13	第7条 調査の内容 (4)調査結果に関するセミナー	セミナーの開催言語についてご教示いただけますと幸いです。また開催言語に応じた通訳についても、コンサルタント側で手配する想定でおりますでしょうか。その場合、通訳費用も見積もるべきでしょうか。	セミナーの開催言語は英語乃至スペイン語となり、プロポーサルでご提案下さい。仮に英語を開催言語とする場合、通訳の言語はスペイン語の通訳を、スペイン語を開催言語とする場合は英語の通訳をコンサルタント側で手配することを想定しており、通訳費用を見積もり下さい。
6	13	第7条 (3)整理業務・最終化(2026年2月下旬)	第7条(3)では、2026年2月下旬にドラフト・ファイナルレポートの作成の記載がありますが、P14の第8条では2026年2月上旬にドラフト・ファイナルレポートの提出が指定されています。2月上旬にドラフト・ファイナルレポートを提出し、並行して実施する2月中に現地業務・セミナー開催の報告については、2025年3月6日に提出するファイナル・レポートに反映するスケジュールで問題ないでしょうか。	ご理解のとおりです。
7	14	第8条 成果品等	業務計画書、インセプションレポート、ドラフトファイナルレポートの言語を御教示ください。	以下にてお願いいたします。 ・業務計画書：日本語 ・インセプションレポート：日・英・西 ・ドラフトファイナルレポート：日・英・西
8	15	別紙：報告書目次案 2-1	「実務的整理」「実務的意義」という言葉を用いておられますが、その意味・意図について御説明いただけますようお願いいたします。 ・2. 地域協力・広域協力と枠組みと地域公共財にかかる実務的整理 2-1. 地域協力・広域協力の定義と実務的意義 2-4-1.地域公共財の定義と実務的意義	「実務的意義」とは、JICAの事業づくりや運営にどう役立つかという意味です。 「実務的整理」とは、上記の意義に則って調査情報を現場で使いやすいように具体的・実践的にまとめることです。 両用語とも理論だけでなく、実際の現場での業務や事業実施の際に役立つ形で本調査の成果品が整理・作成されることを意図しています。

以上